

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年10月31日

計画の名称	朝倉彫塑館通り地区における良好な街なみの形成													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）												重点配分対象の該当	
交付対象	台東区													
計画の目標	谷中地区は、寺町として認知されるとともに、江戸東京の歴史・文化資源、暮らしの文化が残る貴重な存在であることから、台東区景観計画（平成23年12月策定）では、重要地区の1つである「景観育成地区」として位置づけられている。 本地区では、区と地元まちづくり協議会が協働したまちづくりを進めており、都市計画道路の廃止を契機とし、谷中地区地区計画の決定（令和2年10月）、谷中らしい景観の維持・向上を目的とした「谷中地区景観形成ガイドライン（令和4年3月）」を策定した。 今後も、このような景観まちづくりの取組みをさらに充実させ、沿道の景観重要建造物の保存・活用や建築物の修景、道路の美装化や防災性の向上を意識した広場の造成等により、景観形成と住環境の向上を図ることに加え、来街者にとっても魅力があり、訪れたくなるまちづくりの実現を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		783	A	752	B	0	C	31	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	3.95	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R5当初）	（R7末）	（R9末）
1	谷中地区の「街なみ」に対する満足度			
	アンケート調査結果による満足度（令和4年10月実施アンケート「満足」「ほぼ満足」の値）	55%	57%	61%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	台東区	直接	台東区	-	-	街なみ環境整備事業（朝倉彫塑館通り地区）	景観重要建造物整備、公園等の設計・造成、案内板作成、コンサルタント派遣 等	台東区	■	■	■	■	■	737	2.90	-	
	A16-002	住宅	一般	台東区	間接	民間	-	-	街なみ環境整備事業（朝倉彫塑館通り地区）	建築物の外観の修景	台東区			■	■	■	15	2.90	-	
											小計							752		
											合計							752		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	台東区	直接	台東区	-	-	歴史および生活文化資源 に関する調査	歴史および生活文化資源に関 する調査の実施	台東区			■	■		31	-	
		歴史および生活文化資源を活かすことでより谷中らしい景観ルールを策定する。																	
											小計							31	
											合計							31	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	40	0			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	40	0			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	40	0			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					